

令和5年度

学校要覧



校歌

翼 聖歌 作詞
渡辺 浦人 作曲

狭山のわかば照りはえて

朝には流れるよい雲が

みんなの学校 みんなの学校

みんなの学校

瑞穂第一小学校

瑞穂第一小学校

学びの窓は明るくて

共にはげます新時代

みんなの学校 みんなの学校

みんなの学校

瑞穂第一小学校

瑞穂第一小学校

むさしの野辺はいや広く

富士が嶺におう朝に夕に

みんなの学校 みんなの学校

みんなの学校

瑞穂第一小学校

瑞穂第一小学校

MIZUHO Municipal 1st Elementary School

瑞穂町立瑞穂第一小学校

〒190-1221

東京都西多摩郡瑞穂町箱根ヶ崎 2287

Tel 042-557-0045 Fax 042-557-5153

HP <http://academic1.plala.or.jp/mizu1/>

e-mail mizu1s@bz04.plala.or.jp



瑞穂町公式キャラクター
みずほまる



学校経営方針

「児童が笑顔で、生き生きと

過ごすことができる安心・安全な学校」

「自分に自信をもち、

自他の良さを認め合える児童」

校長挨拶



第23代校長
石坂 隆文

本校は、今年度開校121周年を迎える歴史と伝統がある小学校です。学級数と児童数は、通常の学級が13学級（第2学年が3学級、他学年は2学級）、知的固定学級が3学級、そして特別支援教室拠点校設置の全校児童359名（令和5年6月1日現在）の学校です。

明るく元気な児童と情熱あふれる教職員、そして毎朝通学路の様子を見守り、挨拶の声をかけてくださるPTAや地域の方々の心強い支援のある学校です。

今年は、新型コロナウイルス感染症が医療に関する法律の5類感染症に移行することを受けまして、感染症対策の考え方がインフルエンザと同様になります。そこで、異学年や地域の方々との交流活動を積極的に行い、人間関係をよりよく形成できるよう特別活動の充実を図って参ります。また、児童の学力向上を目指し、「書くこと」を中心とした言語活動の充実を図り、ICT教育を推進するとともに、学校外の教育コンクールに出品するなどして児童の「学習の自立」を目指します。加えて、「みずほ学」を推進することで、学校や郷土のよさを知り、昔と現在と未来について考えることを通して地域を大切にする児童を育てていきます。

今年度も、「児童が笑顔で、生き生きと過ごすことができる安心・安全な学校」を目指す学校像とし、「自分に自信をもち、自他のよさを認め合える児童」を目指す児童像として教職員が一丸となって教育活動を推進して参ります。

保護者の皆様をはじめ地域や関係機関の皆様には、本校の教育活動に対しまして何卒ご理解とご協力をよろしく申し上げます。

令和5年度

瑞穂第一小学校 学校経営計画（概要）

【学校教育目標】

- ◎気づき考え くふうする子
- ◎なかよく力をあわせ やりぬく子
- ◎明るく じょうぶな子

【目指す学校像】

- 児童が笑顔で過ごせる学校
- 生き生きと過ごせる学校
- 安心・安全な学校

【目指す児童像】

- 人権意識の高い児童
- 自他のよさを認め合える児童
- 一生懸命取り組む児童

【目指す教師像】

- 率先垂範する教師
- 常に資質向上を目指す教師
- 児童から学ぶ教師

今年度の主な取組

教育目標、目指す学校・児童・教師像に向けて、以下を重点に取り組みます。

①人権教育・道徳教育の推進

- あいさつ、正しい言葉遣いの励行と教職員が率先垂範します。
- 「みずほあったか先生」を推進します。
- 相手を大切にし、交流や体験活動関係機関との連携により人権を尊重して、情操を豊かにします。

②学習規律、学習習慣の徹底

- 授業の始終の時間を守って、けじめある学習態度を形成します。
- 学習態度（心構え、身構え、物構え）について継続的に指導します。
- 家庭学習を計画的に課し、学校外の教育コンクールに積極的に参加するように促し、自主的に学習する習慣を形成します。

③学力向上、授業改善の推進

- 見通しをもたせ、めあてとまとめを大切に授業展開をします。
- 繰り返し学習を通して基礎的・基本的な学習内容の定着を図ります。
- ICT機器を積極的に活用し、書く活動と読書活動等の言語活動の充実を図ります。

④集団の一員としての自主的・実践的な態度の育成

- 目標や課題設定を大切に主体的に取り組む活動を実施します。
- 異学年交流、体験活動等により集団活動のよさを味わわせます。
- SDGsに関連した内容に取り組みます。

⑤健康安全、体力の向上

- 自身の健康安全に関する意識を高め、整理整頓の徹底と美化活動の推進をします。
- 安全教育プログラムや危機管理マニュアル等を活用して、危険を予測する力や危機を回避する力の育成をします。
- 運動の日常化を図り、1学級1取組の目標ある活動をします。

⑥特別支援教育の推進

- 誰もがわかりやすいユニバーサルデザイン（学習の見通し、教室環境整備）を実践します。
- 校内の相談体制の充実と関係機関との連携を図ります。
- 特別支援教育コーディネーターを中心に組織的・計画的な指導・支援をします。

⑦生活指導の充実

- 全校児童を全教職員で見守り一貫性のある生活指導をします。
- 「いじめは絶対に許さない」の基、組織的、計画的にいじめ防止、早期発見、早期解決に努めます。
- 交通安全とSNS等情報モラル、キャリア教育の推進をします。

⑧家庭と地域の連携

- 「みずほ学」を通して地域のよさを学びます。（地域学習や講師を招聘した授業の実施）
- 学校だより、学年だよりを月1回以上発行します。HPブログを月2回以上UPします。
- 就学前施設、中学校、PTA（他校含む）、社会教育機関と交流・連携をします。

⑨効果的な学校運営の推進

- 全教職員が報告・連絡・相談を大切にしてい丸となって教育活動を推進します。
- 「いつでも、どこでも、誰とでもOJT」を合言葉に研究、研修に励みます。
- 服務に関する研修を計画的に実施して、教育公務員としての自覚と資質の向上を図ります。



学校行事

【 1 学 期 】

4月

始業式 入学式 1年生を迎える会
 全国学力学習状況調査(6年)
 遠足(2・4年) 保護者会
 自転車教室(3年)
 交通安全教室(1・2・3・たんぼぼ)
 学校公開 PTA総会

5月

遠足(4年)都学力意識調査(5・6年)

6月

運動会 町音楽鑑賞教室(5・6年)
 個人面談、プール開き
 体力テスト TGGGS見学(5年)
 都学力意識調査(4年)
 社会科見学(6年)

7月

学校公開 セーフティ教室 個人面談
 終業式
 岩井臨海学校(5年)

【 2 学 期 】

8月

始業式

9月

日光移動教室(6年) 社会科見学(4年)
 演劇鑑賞教室

10月

生活科見学(1・2年) 子供まつり
 社会科見学(4年)
 就学時健康診断 不審者対応訓練
 たんぼぼ宿泊学習
 薬物乱用防止教室(6年)

11月

社会科見学(3・5年)
 瑞穂町小中音楽会(6年)
 道徳授業地区公開講座 学校公開
 たんぼぼ学級連合運動会
 マラソン記録会 保護者会

12月

プラネタリウム見学(4年) 終業式

【 3 学 期 】

1月

始業式 校内書写展
 学習発表会(展示の部)

2月

入学予定者保護者会
 たんぼぼ学級宿泊学習

3月

保護者会 学校公開
 6年生を送る会
 修了式
 卒業式

新型コロナウイルス感染症の影響により、予定が大きく変更になることがあります。



学校の沿革

明治5年学制発布により、明治6年頃に箱根ヶ崎村は円福寺に狭山学校を、石畑村は阿弥陀堂に石畑学校を、殿ヶ谷村は福正寺に殿ヶ谷学校をそれぞれ開設したが、明治28年石畑村は殿ヶ谷村と合同して正眼寺を仮用し、成立学校と改めた。明治30年3ヶ村組合で高等科を併設した。

明治36年	1月	3ヶ村が連合し、現在地に、武蔵野尋常高等小学校建設。	平成 9年	9月	コンピュータ室工事完了。
昭和15年	11月	瑞穂町として町制が施行する	平成14年	11月	開校百周年記念式典挙行。
昭和16年	4月	瑞穂第一国民学校と改称	平成18年	4月	通級指導学級よつば学級開設。
昭和22年	4月	瑞穂第一小学校と改称	平成20年	3月	耐震補強工事完了。
昭和32年	1月	給食調理室完成	平成23年	1月	屋上防水工事完了。
昭和38年	3月	鉄筋校舎完成	//		瑞穂町校内研究課題推進校研究発表会
昭和42年	4月	分校開校	平成25年	2月	開校110周年記念式典挙行
昭和43年	4月	分校は、瑞穂第四小学校として開校	平成26年	2月	個別空調工事完了
昭和44年	8月	全校舎防湿工事完成	//	12月	東京都言語能力拠点校研究発表会
昭和45年	3月	講堂完成	平成27年	10月	安全教育推進校発表会
昭和49年	3月	鉄筋増築校舎6教室完成	//	12月	校庭芝生化工事完成 芝生開き
昭和49年	4月	心身障害学級開級	平成28年	4月	オリンピック・パラリンピック教育推進校
昭和54年	7月	プール工事完了	//	10月	東京都地域安全マップ公開モデル授業
昭和56年	8月	管理棟前庭舗装工事完成	平成30年	1月	瑞穂町校内研究推進校研究発表会
昭和59年	8月	受水槽工事完成	平成31年	2月	東京都教育委員会職員表彰受賞
昭和63年	2月	冷暖房工事完了	令和 元年	12月	文部科学大臣優秀教職員表彰受賞
平成 元年	8月	散水栓工事完了	令和 2年	3月	東京都体力向上推進優秀校
平成 元年	10月	新校舎3階多目的ホール完成	令和 3年	8月	災害時用マンホールトイレ工事完了
平成 4年	8月	飼育小屋・砂場・百葉箱新設	//		みずほっ子東京2020競技観戦
平成 8年	3月	ベルマーク100万点達成。	令和 5年	1月	開校120周年記念集会挙行



特色ある教育活動

ふるさと学習「みずほ学」の推進



地域のために



地域から学ぶ



地域で学ぶ



アイマスク体験・白杖体験
障がい者理解学習



病院と連携したがん教育
多彩なゲストティーチャーの招聘



GIGA端末や大型画面で個別学習と共有化
ICTを活用した教育活動





特別支援教育

特別支援学級「たんぽぽ学級」

学級の教育目標

日常生活に必要な基本的な生活習慣・知識・技能を身に付けさせ、自他を認め合う人間関係を体験させることにより、自立し豊かに生活できる力を育む。

- ・自分のことを工夫しながら行える子
- ・友だちや自分を大事にし、共に活動できる子
- ・元気に体を動かす子

学級づくりのための基本方針

- ・児童一人一人の実態に応じた指導計画を立て、身の自立、体力の維持・向上や前向きに生活していくための自律の精神を養います。
- ・一人一人の障がい・発達状況を十分把握し、児童が自分のもっている能力を発揮できるような教育内容・教材教具の工夫・開発を行います。
- ・自己肯定感を味わわせることや自己を表現する力を養うと共に、認め合い、学び合える人間関係づくりを行います。
- ・交流、共同学習を行い、学び合いながら通常学級との交流を深めます。



特別支援教室「よつば教室」・「さくら教室」

子どもたちにとって学校は、楽しく充実した学校生活を通して、心も身体も日々成長していくところです。しかし、様々な要因により、本来楽しいはずの学校生活になじめなかったり、友達とうまくかかわれなかったりすることがあります。

このような子供たちに対して、本来もっている力を発揮させ、自信をもって楽しい学校生活が送れるように支援することを目的とした教室です。

瑞穂第一小学校の特別支援教室の教員は、瑞穂第一、第三、第五小学校に巡回しながら「よつば教室」「さくら教室」の指導をしています。

【指導内容】

- ・週1時間～4時間を標準とした教育課程を編成する。
- ・運動、もの作り、コミュニケーションゲームなどを通して心を開かせ、気持ちの安定を図る。
- ・教員と児童が対一で行う個別指導では、落ち着いた環境で安心して学習に取り組ませる。

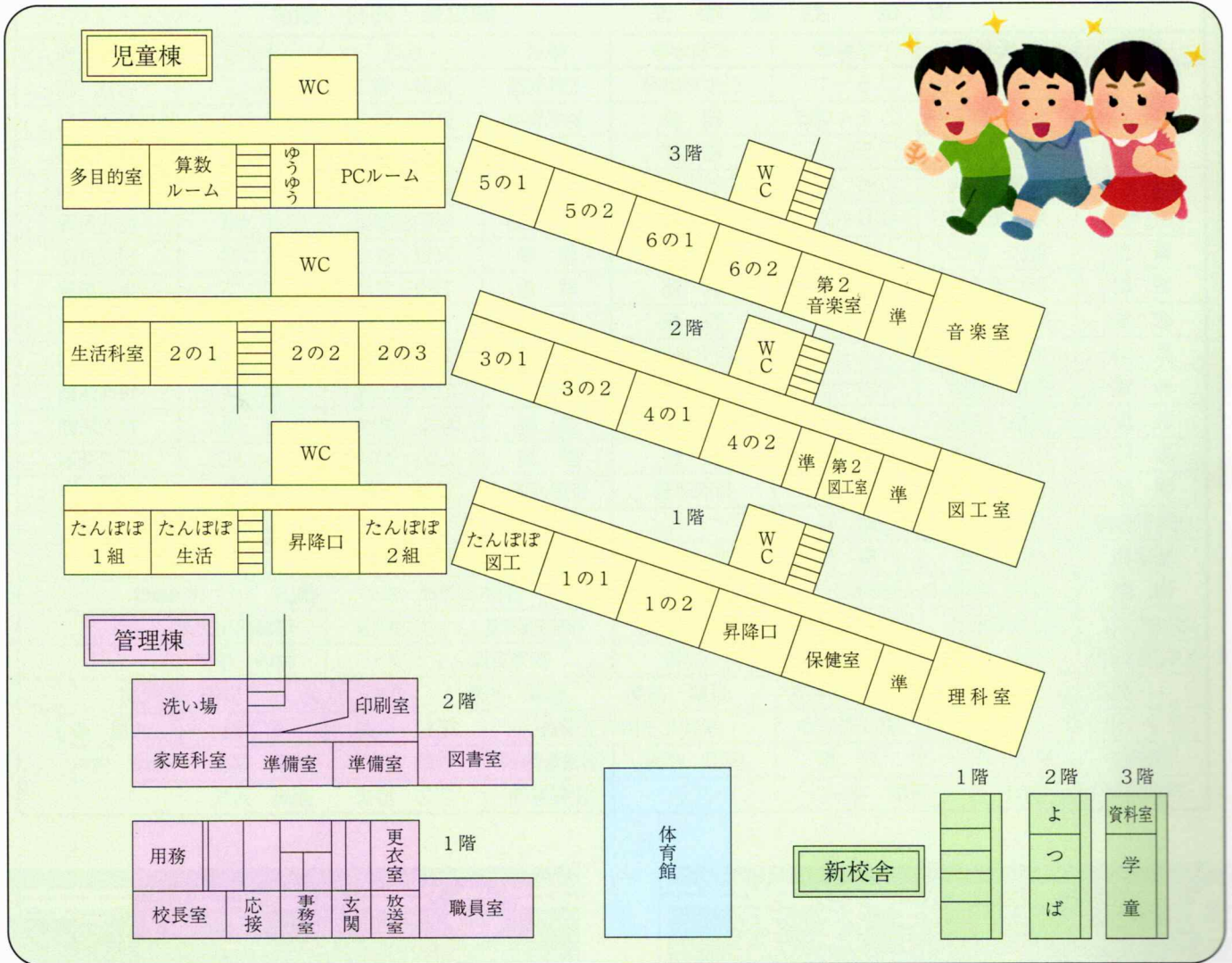
【対象児童】

- ・発達障がい等、特別支援教室での教育効果が見込まれる児童。
- ・特別支援教室の指導形態に適する児童。





校舎案内図



来校アクセス



<交通>

電車：JR八高線「箱根ヶ崎」下車 徒歩約8分
バス：立川バス 福生駅行き

